

[日田祇園祭]

【どんなお祭りなの？】

疫病や風水害を払う等、夏の厄除け祭りとして始まった祇園祭は、江戸時代より続いており、天領だった時代の栄華を彷彿させます。山鉾は九基あります。平成28年11月30日にユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」として登録されました。



「豪華絢爛な『日田祇園山鉾集団顔見世』」



「昼の山鉾」



「夜の山鉾」

【お祭りの見どころを教えて！】

絢爛豪華な山鉾が、祇園囃子の音色と共に、隈・竹田地区、豆田地区の町並みを巡行します。また、夜には提灯を飾り付けた優雅な「晩山」の巡行が行われ、祭りは一気に最高潮に達し、その華麗な光景は必見です。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
日田祇園祭	7月20日前後の土日	大分県日田市	0973-22-8210
日田祇園 山鉾集団顔見世	日田祇園祭開催日の 2日前	//	//

[姫島盆踊り]

【どんなお祭りなの？】

鎌倉時代の念仏踊りから発展したといわれ、伝統踊りと創作踊りがあります。毎年8月の15日付近で開催され、地区の青年男女や子どもたちや一般の人々によって踊り継がれています。



「盆坪」



「キツネ踊り」



「タヌキ踊り」

【お祭りの見どころを教えて！】

独特なキツネの化粧とユーモラスなしぐさで人気の「キツネ踊り」や、「アヤ踊り」に代表される「伝統踊り」や、新しい「創作踊り」も次々と生まれ、見る人を楽しませてくれます。村の中央広場と各地区の「盆坪」といわれる踊り場を回って踊り歩き、8月15日前後は夜間臨時便が運行される等、特に賑わい、観光客も多く訪れ、島中が熱気につつまれます。

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
姫島盆踊り	8月15日付近	大分県姫島村	0978-87-2279

[木浦すみつけ祭り]

【どんなお祭りなの?】

かつて全国屈指の銀山として栄えた山里におよそ400年前から伝わる行事です。落盤事故があった時に、家で墨をつけて遊んでいた助かった若い男性が真っ黒だったことから、鉱山の安全を願って墨をつけるようになったという説があります。



「木浦すみつけ祭りの様子」



荒神



地区を練り歩く荒神

【お祭りの見どころを教えて!】

2年に1度開催される、この祭りは、輪切りした大根に墨をつけ「ひとつ祝わせちょくれ」などと声をかけながら参加者同士、誰彼かまわず顔に塗ります。顔についた墨が多いほど縁起が良いとされ、皆笑顔で歓喜にあふれています。山神社を出た荒神一行は地区の厄払いを終え、熊野神社の鳥居に大幣を立ててすみつけ祭りは終了となります。

※荒神：火の神様で赤い面や衣装は木浦鉱山で産出していたスズの紅色鉱の多産を願ってとのこと

※大幣：長さ5mもの竹に、約1,500枚の飾り紙を付けたご神体

☆イベントスケジュール☆

イベント名	日時	場所	お問い合わせ先
木浦すみつけ祭り	隔年2月 (次回2020年2月)	大分県佐伯市宇目木浦 鉱山104(山神社)	0972-52-1111 0972-23-3400